

2010年度

科目名	基礎ゼミナール I B		
担当教員	岡島 克樹		
配当	人社1	コード	32231
開期	後期	講時	水曜日2限
		単位数	1
授業テーマ	(1)地域課題を学ぶ、(2)自分の世界を広げる		
目的と概要	大学の周辺にある地域コミュニティには、不安定就労、多文化共生、不登校・ひきこもり、高齢者の孤独死など、沢山の社会課題が存在している。そして、諸君が学ぶ人間社会学部は、こうした「人間」が生きる「社会」の諸問題とその解決方法を探求することを目的としている。この基礎ゼミでは、(1)このような社会課題についての関心の幅を広げるとともに原因を複眼的に探る力を養い、また、(2)現場に出て、インタビューを行い、情報収集をし、収集された情報を整理し、まとめ、発表する能力を高めていくことをねらいとしたゼミを展開する。		
成績評価法	ゼミへの貢献(発言等)50%、課題(個人課題の報告書作成・発表等)50%		
テキスト	とくに定めない。		
参考書	適宜、紹介する。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<p>後期は、「インタビュー演習」と題し、いくつかのグループを形成し、そのグループで地域にある市民公益活動団体へのインタビューを行い、その団体がどのような課題について、何を目標にして、具体的にどのような活動を展開され、さらにどのような効果をあげられ、何を今後の課題とされているのかについて情報を集め、報告書の形にまとめる。</p> <p>1回目：グループ分け、課題の趣旨確認・手順説明・読む文献の探し方説明 2回目：読んできた文献のレジュメ発表 3回目：アポ取りレター作成作業日（その1） 4回目：アポ取りレター作成作業日（その2） 5回目：インタビュー実施日候補 6回目：インタビュー実施日候補 7回目：報告書作成</p> <p>なお、基礎ゼミ生それぞれが作成する報告書は、かならずメールで教員に送って、コメントを得てから、書きなおしたものを本提出してもらおう。</p> <p>また、学外の方にインタビューに出かけるので、相手方のご都合もあるため、日程は前後することがあることをあらかじめ承知してください。</p>			